



まちづくり活動サポート事業 実施報告



スカイランタン打ち上げ事業 (令和2年12月27日)

月潟商工会 青年部

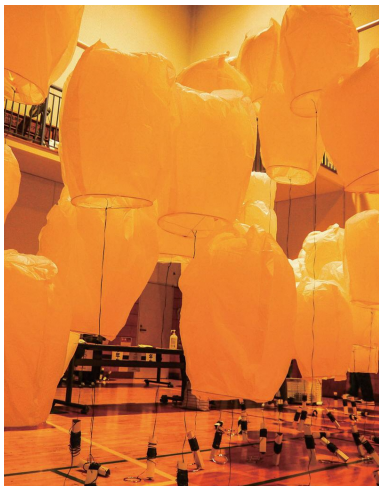
この季節としては奇跡と言えるほどの無風の好天の下、月潟小学校グラウンドに月潟小中学校の児童・生徒・保護者など300人以上が集い、「スカイランタン」の打ち上げを行いました。

2020年は新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、小中学校は一時休校となり、月潟まつりや大道芸フェスティバルなどの地域行事も中止となるなど、子どもたちも我慢の生活を強いられました。地域の子供たちに、コロナの1年と区切りをつけ、明るく希望をもった新年のスタートを切れるきっかけにしてもらいたいと考え、イベントを企画しました。

子どもたちは「コロナが早く収まってほしい」「ユーチューバーになりたい」など、願い事や将来の夢を短冊に書き、LED電球で明るく灯されたランタンに添えて、MCを務めたFM-NIIGATAパーソナリティ齊藤瞳さんの合図に合わせ、一斉に打ち上げました。スカイランタンは15m程の高さにふわふわと浮かび、国旗掲揚塔を利用して飾り付けたイルミネーションと相まって、幻想的な雰囲気にもまれ、感動を生み出しました。

密を避けるため2部制に変更するなど、感染拡大防止に細心の注意を払いながらの開催でした。

今回は参加者を月潟小中学校の児童生徒に限定しましたが、次年度以降も、住民交流の場、地域間交流の場として多くの参加者が集い、継続開催できるよう、検討していきたいと考えています。



こどもの居場所づくり& 食堂開設・丸太切り大会

(令和2年11月15日)

下茨自治会

歴史的災厄でほとんどの事業が中止となり、人々の交流停滞から一年。今後の自治会活動は周辺の感染動向を注視して取り組むことが求められています。新しい生活様式を徹底した上での多世代交流と住民同士の連帯感醸成、地域における子育て支援などを目的に今回の事業を実施しました。

午前中はこどもの居場所を開設し、しの竹鉄砲づくりや手作りかるた、的当てゲームなどを楽しみました。昼食は老人会の皆さんが調理したカレーライスをいただき、午後は、丸太切りやペンキ塗りを体験しました。

実施にあたっては、民生・児童委員や老人会、教員・保育士経験者、学童クラブ、支え合いの仕組みづくり推進員の協力のもと、寒冷期になるほど感染症拡大が心配されたため、半月という短期間で準備・開催しました。

参加者アンケートでは全員から、「楽しかった」「今後も定期開催希望」などの前向きな意見をいただきました。

茨曾根ネットワーク各位のご協力が無事終了できました。感謝申し上げます。



南区 西蒲区 合同研修会を開催 (令和2年11月17日)

副会長 田中 容子

昨年度に引き続き、自治協議会委員の研修会を西蒲区と合同で開催しました。「しろね大風呂と歴史の館」の見学から始まり、夙愛あふれる館長の説明に西蒲区の委員の方々とともに有意義な時間を過ごしました。その後、「コロナ禍における自治協議会のあり方」などをテーマに、限られた時間の中で活発に意見交換しました。この会がより良い来期の自治協議会につながると確信しています。



車を運転しない方の「生活の足」、子供達の「通学の足」であるバス路線を守っていきましょう。

わたしたちは南区の区バスを応援しています。

